

生活経済常任委員会委員長（小川義昭君）

生活経済常任委員会における審査の経過及び結果について御報告を申し上げます。

当委員会に付託になりました案件は、議案第1号平成24年度白山市一般会計予算中、当委員会関係分を初めとする平成24年度予算案5件、平成23年度補正予算案3件、条例案6件、事件処分案3件の合計17件であります。

これらの案件につきましては、3月15日に説明員から詳細に説明を徴し、審査を行い、その過程において出されました主な意見について申し上げます。

平成24年度一般会計予算中、し尿処理費については、白山野々市広域事務組合処理場の処理能力には余裕があり、今後、下水道の普及により処理量も減っていくことから、経費の削減を図るためにも、手取川流域環境衛生事業組合の処理施設との統合を検討されたい。

また、農業振興費では、高品質の野菜の生産に取り組んでいるJAに対し支援を行っているが、ネギを初めとした野菜の生産には、地産地消の観点からも、特色ある白山市のブランド化に向けた統一的な取り組みに対し、さらなる支援をされたい。

新工業団地整備事業については、ある程度のめどを立てて計画的に造成を行うこと。また、周辺には食品を扱っている企業があることから、水環境に配慮した企業誘致に努められたい。

以上の意見のほかに、各般にわたり質疑がなされ、慎重に審査し、採決いたしました結果、いずれの議案も全会一致をもって原案どおり可決すべきものとして本会議に移すことに決した次第であります。

次に、請願第1号につきましては、慎重に審査し、採決いたしました結果、全会一致をもって採択すべきものとして本会議に移すことに決した次第であります。

以上で生活経済常任委員会の委員長報告を終わります。